

## 内水ハザードマップ・地域のタイムラインの作成

### ●福知山市 マイマップ

地域住民と一緒に避難場所や経路を考えるマイマップの作成を支援。平成 27 年から平成 30 年までに 28 地区 91 組織において作成。

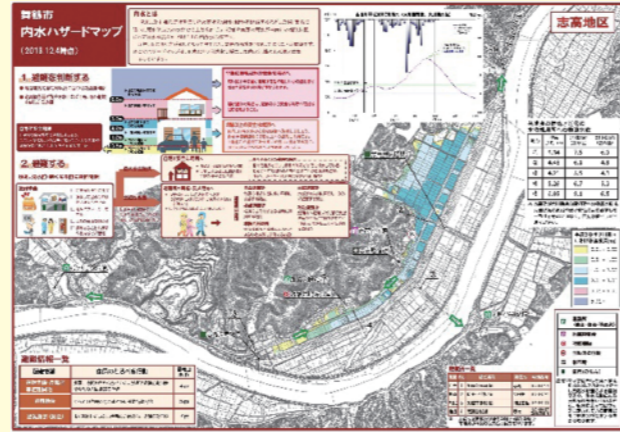


マイマップ例 (蛇ヶ端防災マップ)

### ●舞鶴市 内水ハザードマップ

(実施主体：沿川市)

平成30年7月豪雨を事例に内水による浸水リスクを周知するとともに避難経路や避難のタイミングについて示した内水ハザードマップを作成。



志高地区の内水ハザードマップ (案)

### ●綾部市 地域のタイムライン

ハザードマップによる避難ルート確認、避難のタイミング (スイッチ) など水害時の避難行動の流れを整理したタイムライン作成を支援。

◆平成29年台風21号災害時の避難者数(ピーク時)  
48世帯 142人 人口比率 0.41%

◆平成30年7月豪雨災害時の避難者数(ピーク時)  
57世帯 111人 人口比率 0.33%

避難行動スイッチ

### ●宮津市 地域のタイムライン

地域毎に「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ決めておく避難タイムラインなど地区防災計画の作成を支援。

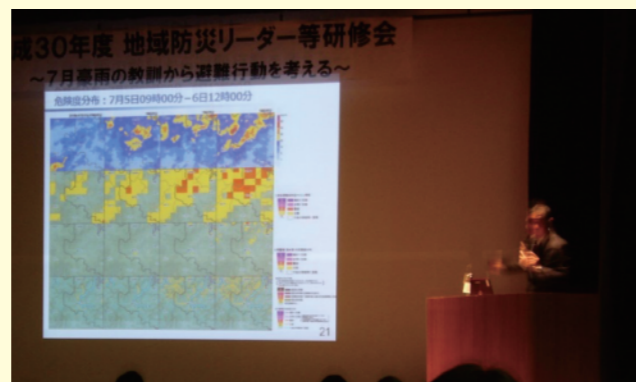
地域のタイムラインをつくらう

## 洪水警報の危険度分布における内水被害の危険性の啓発

### ●「危険度分布」の利活用周知、表示方法の改善の検討

(実施主体：気象台)

- ・洪水警報の危険度分布で「内水氾濫の危険度を判定していること」や「その確認方法」について地域住民に認知いただくため、利活用方法の周知を実施。
- ・「危険度分布」における内水氾濫の危険度のわかりやすい表示方法を検討。



写真：地域防災リーダー等研修会 (福知山市)

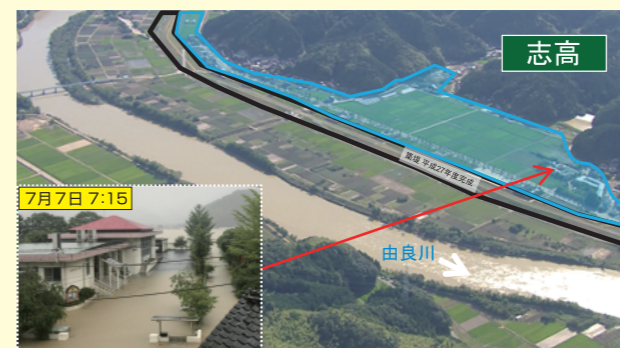
# 内水による浸水対策実行計画(案)

## 1 由良川流域における内水被害の現状と課題

由良川では、平成 16 年の台風 23 号を受け、「由良川下流部緊急水防事業」により輪中堤や宅地高上げを実施してきました。

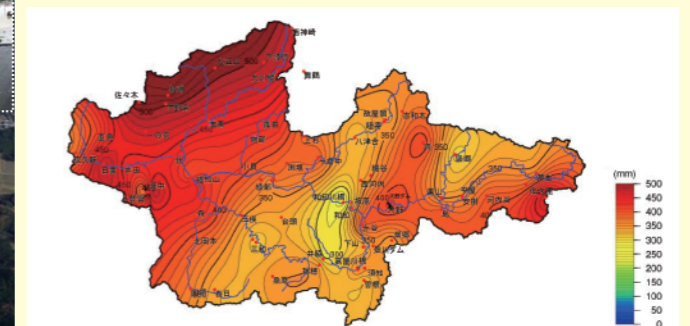
また、平成 25 年の台風 18 号による中下流部の甚大な浸水被害を受け、「由良川緊急治水対策」により下流部の水防対策 (輪中堤、宅地高上げ) や中流部の連続堤防整備と河道掘削の治水対策を進めてきました。

しかし、平成 29 年 10 月 (台風第 21 号) 洪水では、由良川流域で 245.6mm の雨量を観測し、福知山市、舞鶴市、綾部市の計 14 地区の支川において、内水による浸水が 117 戸の住宅において発生しました。また、平成 30 年 7 月には、梅雨前線が停滞したことにより由良川流域で 380.5mm の雨量を観測し、福知山市、舞鶴市において内水による浸水が 498 戸発生し、由良川沿いの地域では内水による浸水が新たな課題となっています。



平成 30 年 7 月豪雨による浸水被害 (代表地区)

このような課題に対して、内水による浸水被害軽減対策を福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市・京都府・京都地方気象台・国土交通省が連携して、内水被害軽減対策を進めていきます。ハード対策として堤防整備、河道掘削及び樹木伐採、情報提供のための危機管理型水位計の設置、排水設備の整備等を進め、ソフト対策として、住民の皆さまの避難行動につながる内水ハザードマップやタイムライン等の情報提供の方策の検討を着実に進めていきます。



雨量分布図：総雨量 (H30 年 7 月豪雨)

## 2 内水被害軽減対策

### ① 内水被害軽減対策のメニュー

	対策内容	事業主体	実施する目標期間			
			R1.5まで	R1.6~		
ハード対策	河川整備の着実な実施	河川整備計画（国）に基づく整備（築堤、河道掘削、樹木伐採）	国	→	→	
		由良川（指定区間）及び支川の河川整備計画等に基づく整備	府・市	→	→	
		内水被害の軽減	国・府・市の連携による内水対策の検討・実施（福知山市大江町公庄・河守地区）	国・府・市	→	→
			内水被害軽減対策の検討・実施（排水ポンプ車の新規導入、雨水排水ポンプ場整備検討）	市	→	→
	河川の水位情報の共有・提供	由良川のきめ細やかな水位情報の公表（危機管理型水位計）	国	→	→	
		由良川（府管理区間）及び支川のきめ細やかな水位情報の公表（危機管理型水位計）	府	→	→	
	内水発生状況の共有・提供	水位計設置	市	→	→	
		内水発生状況を踏まえた情報共有方法検討	国・府・市	→	→	
	樋門・排水機場操作状況の共有・提供	樋門・排水機場への回転灯の整備	国・市	→	→	
	ソフト対策	大野ダムの情報提供の充実	放流連絡、放流警報及びダム情報ホームページの内容改善	府	→	→
		内水ハザードマップ・地域のタイムラインの作成	内水ハザードマップ・地域のタイムラインの作成	市	→	→
		排水ポンプ車の適正配置	地形性を踏まえた排水ポンプ車の適正配置	国・府・市	→	→
排水ポンプ車のアクセス性の向上		排水ポンプ車のアクセス路整備（堤防天端の舗装）	国	→	→	
樋門の操作環境整備		樋門操作員の待機場所、食糧備蓄等の環境改善支援	国・府・市	→	→	
大野ダムの事前放流の充実		大野ダム事前放流の充実検討・実施	府	→	→	
避難基準見直し等によるソフト対策の充実		避難情報発令基準の見直し、避難情報発令基準の周知	宮津市	→	→	
内水被害の危険性の啓発		「洪水警報の危険度分布」の表示方法の改善、住民・自治体への周知拡充	気象台	→	→	

### ② 主なハード対策

#### 河川整備の着実な実施

（実施主体：国交省）

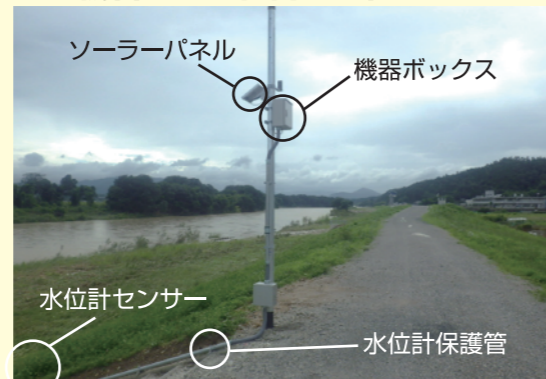
##### ●河川整備計画に基づく整備、維持管理



#### 河川等の水位状況共有・提供

（実施主体：国交省、京都府）

##### ●危機管理型水位計の設置



洪水時のみの水位観測により、機器の小型化や電池及び通信機器等の技術開発によりコスト低減を図った水位計を設置。

### 内水被害の軽減

#### ●国・府・市の連携・協力による内水対策（福知山市）



由良川沿川の福知山市大江町の河守・公庄地区では、平成29年10月、平成30年7月と2年連続で大きな浸水被害が発生したことから、国・府・市の連携・協力による内水対策を実施する。

#### ●排水ポンプ車の新規導入（舞鶴市）

舞鶴市では内水被害軽減に向けて、排水ポンプ車の効果的・効率的な運用が課題であることから、令和元年ポンプ車を1台購入し、令和2年度より配備可能とする予定。



#### ●雨水排水ポンプ場の整備（綾部市）

（実施主体：沿川市）



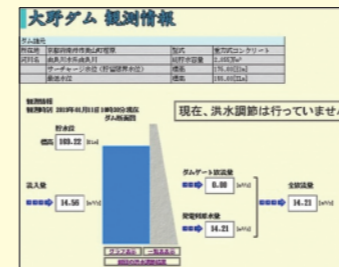
綾部市街地では、平成25年台風18号、平成29年台風21号において、内水による家屋浸水が発生したことから、内水氾濫への対策として、雨水排水ポンプ場の整備を進めている。

### ③ 主なソフト対策

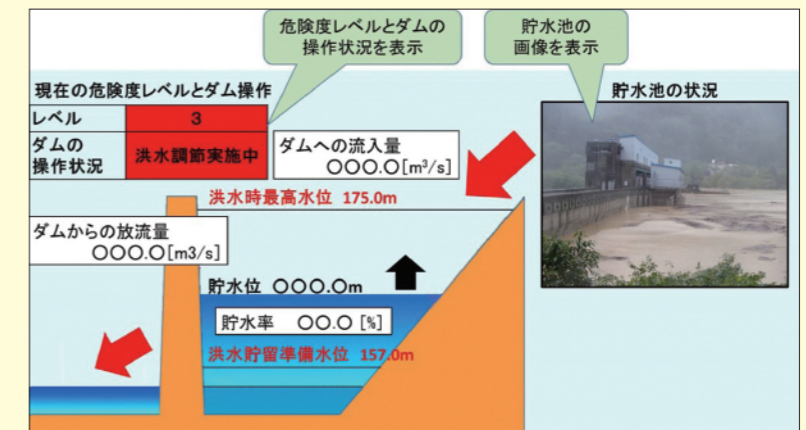
#### 大野ダムの情報提供の充実

##### ●ダム情報ホームページの内容改善

（実施主体：京都府）



現在のホームページ



ホームページの内容改善イメージ

大野ダム情報 HP <http://www.pref.kyoto.jp/dam/oono/index.html>

#### 樋門の操作環境整備

（実施主体：国交省、京都府、沿川市）

##### ●操作員の待機場所、備蓄倉庫等の環境整備



#### 樋門・排水機場操作状況の共有・提供

（実施主体：国交省、福知山市）

##### ●樋門の回転灯の整備

